

ＪＩＣＡ東北センターの「畜産開発計画担当行政官の政策立案実施管理能力向上（中堅行政官）」研修コースを受け入れます

独立行政法人家畜改良センター（理事長 入江 正和）は、開発途上地域等の畜産の振興を図るための研修を受け入れています。

この度、独立行政法人国際協力機構（ＪＩＣＡ）東北センターの「畜産開発計画担当行政官の政策立案実施管理能力向上（中堅行政官）」研修コースを受け入れることになりました（研修期間：8月26日（月）～11月1日（金））。

今回の研修は、開発途上地域で不足している政策の立案実施管理能力を有する人材育成を目的としています。開発途上地域の畜産行政官である研修員は、約2カ月の家畜改良センター海外研修施設での滞在中に、日本の畜産行政の事例について学び、帰国後は所属組織において自国の畜産行政・制度の改善に向けた活躍が期待されます。

家畜改良センターでの開講式は、下記を予定しています。

取材をご希望の場合は、8月30日（金）までにご連絡頂きますようお願いいたします。

記

〈開講式〉

- 1 日時 令和元年9月2日（月） 10：00 ～ 10：30
- 2 場所 家畜改良センター本所 講堂
〒961-8511 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1
- 3 参加研修員
12名（ミャンマー、ニカラグア、ベトナム、スリランカ、パレスチナ、ナイジェリア、フィジー、アフガニスタン、ソマリア、シエラレオネ、南スーダン）
※研修員の主な現職名（中央政府職員、州政府職員）

【お問合せ先】

独立行政法人 家畜改良センター

企画調整部 企画調整課 技術協力室 担当者：金山、川村

電話：0248-25-6163 FAX：0248-25-6755

『日本の食卓 改良と技術で守ります』～小さなタネから 大きなウシまで～